

「ふれあい・心のステーション」

毎年9月の障害者雇用支援月間に、2日間にわたって開催している「ふれあい・心のステーション」では、作業学習製品の販売や作業実演等を通じて、自立と社会参加の意欲を高め、人と接する態度を育てるとともに、特別支援学校に学ぶ児童生徒への府民や企業の理解を促進することを目指しています。



丹波支援学校

与謝の海支援学校



京しごとと技能検定

職業技能検定「京しごとと技能検定」では、生徒が学校や地域で学んだ清掃・接客の技術を発表し、床や机の清掃、サービス・対応だけでなく、仕事に向かう態度、あいさつなどのコミュニケーションの力といった社会で必要な力について検定します。生徒は、自分の力を正しく知り、これからの就労や社会参加に向けて意欲的に挑戦していますので、多くの企業に理解していただきたい取組です。



接客（向日が丘支援学校）



清掃（舞鶴支援学校）

京都府立特別支援学校展

「はあと♥ギャラリー in Rubino」

ホテルルビノ京都堀川にて「はあと♥ギャラリー in Rubino」を常設展示しています。

日本最初の、そしてただひとつの、障害のある子どもたちのための学校であった「京都盲啞院」。明治11年に、ここ京都の地に誕生しました。

展示物は、京都盲啞院関係の貴重な資料のほか、各府立特別支援学校の作業学習製品（一部製品については販売も行っています。）や児童生徒作品で、日頃の学習成果を一般の方々に広く知っていただくために展示しています。

また、京都市右京区にある「ぶらり嵐山」においては、毎年児童生徒製作品展を開催し、日頃の学習の成果を一般の方々に御覧いただいています。

